

1. 会頭年頭挨拶 会頭 早坂 剛
- 2-3.【特集】 青年生まれにインタビュー
 女性会・青年部新年ご挨拶
4. 部会開催報告
5. 市民の翼中国マーケット視察ツアー
 東京商工会議所江戸川支部訪問
6. 老舗紹介 (株)阿蘇電機
7. 持続化補助金活用例
 ポーラエステイン サンフラワー伊勢原町店
8. LOBO調査
9. アクサ生命保険
10. Business Box
 TMO中心市街地商店街 ディスプレイコンテスト2016

2017年1月12日
 鶴岡商工会議所
 新年祝賀会



新春会頭年頭挨拶
 国内外を舞台に
 飛躍する鶴岡を目指して

会頭 早坂 剛

新春にあたり、謹んで
 ご挨拶申し上げます

昨年を振り返ってみますと、イギリスのEU離脱決定、アメリカ大統領選挙におけるトランプ氏の勝利など、グローバル経済の進展に意を唱える動きが顕著に表れ、国内外の経済を巡る環境は予断を許さない状況にあり、一方国内的には、引き続き「アベノミクス」が推し

進められましたが、地方における経済環境には、なお厳しきがあると判断されております。

鶴岡では、雇用情勢の改善がみられたものの、アベノミクスによる効果は現われておらず、又、少子高齢化等により、新規学卒者の就職は売り手市場に移行し、人材の確保に支障があった会員も多く生じております。

一方、慶應義塾大学先端生命科学研究所を核としたバイオテクノロジー分野における事業展開は着実に進み、又、ユネスコ創造都市ネットワーク食分野への加盟、加えて、出羽三山の日本遺産への認定を契機として、鶴岡の食文化・観光資源を活かした産業の振興・活性化も大いに期待されます。

しかしながら、この地域における社会資本の整備の遅れは大きな足枷となっており、このため、日沿道の早期実現、庄内空港の国際化を視野に入れた機能性・利便性の拡大、羽越新幹線の早期実現などに向けて、庄内が一丸となって取り組んでいかなければなりません。

又、観光面においても、上越新幹線と羽越本線の同一ホーム乗換え、オリンピック・パラリンピックを好機と捉え、日本海さらさら観光圏、インバウンド観光の推進などに、より意欲的に取り組む必要があります。

今後、加藤鮎子代議士の国会活動と榎本政規市長の市政運営を柱とし、各々の立場からの取組みを重ねることが益々重要となります。

本会議所におきましても、この地域の総合的経済団体としての役割を一層果たすため、「鶴岡・庄内の資源・可能性・総合力に基づく産業の振興・地域の活性化」を基に、鶴岡・庄内の人口減少抑制と地域の振興・活性化という大きな課題に主体的に意欲的に取り組むとともに、会員事業所、市民の皆様にとってお役に立つ商工会議所を目指してまいりますので、これまで以上のご指導・ご支援を賜りますことをお願い申し上げます。

会員事業所の皆様にとって、健康で明るい幸せな良き年になりますことをご祈念申しあげ、新年の挨拶といたします。



新年ご挨拶 鶴岡市長 榎本 政規氏



新年ご挨拶 衆議院議員 加藤 鮎子氏